

ほろの八の窓

幌延町広報誌 No.734

2025
12
月号



今月の表紙 11月8日（土）に開催された「認定こども園生活発表会」でにじ組（5歳児）が「そうだったらしいのにな」を歌っているシーンです。最後の生活発表会、一生懸命頑張りました。

幌延町ウェブサイト <https://www.town.horonobe.jp/>



令和7年度 エネルギー関連施設見学会を開催しました！ (広報・調査等交付金事業)

令和7年11月9日から11日にかけて、エネルギー関連施設見学会（岡山県・鳥取県）を行い、幌延町在住の25名の方が参加しました。

2泊3日の日程で岡山県人形峠環境技術センター、鳥取県鳥取市中電ふれあいホールの2施設を見学しました。

日本原子力研究開発機構が事業を行う、人形峠環境技術センターでの事業概要についての説明を受け、実際にウラン採鉱をしていた坑道やウラン濃縮原型プラントなどの施設を見学することができました。また、中電ふれあいホールでは、日本の電気に係る基礎的な説明と今後の展望についての説明を受け、改めて日本を取り巻く電気事情を勉強することができました。

この見学会を通じて、今後もより一層エネルギーに対する認識や関心を高めていただきたいです。



▶人形峠ウラン見学坑道



▶人形峠環境技術センター入り口前



▶中電ふれあいホール

令和8年 二十歳の集い

対象者一覧

No.	地 区	氏 名	No.	地 区	氏 名
1	1 条	ビューユー	11	元町	佐藤 花奏
2	2 条	關戸 真生	12		佐藤 晃平
3	6 条	谷 藤 結	13		寺澤 吏珀
4	幌 延	臺川 瑛太	14		黒金 杏奈
5		梅本 彩愛	15	宮園町	大山 紗華
6		佐藤 すず	16		岸 恵伍
7		島田 拓歩	17		加藤 紗大
8		村上 湖太	18	下沼	木村 颯
9		エマーリル アルティアンザ	19		無量谷 優花
10	栄 町	栗野 弘大	20	問寒別	遠藤 康真

※下記①及び②に該当し掲載許可をいただいた方のみ掲載
●日 時 令和8年1月5日(月) 午後1時30分～
●会 場 國際交流施設 多目的ホール
●その他 本町の記念行事の対象年齢は、20歳(学齢期)とします。

【対象となる方】

- 平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれの方で、町内に在住している方。
- 上記期間中に生まれ、町内中学校の卒業生で、保護者が町内に在住している方。
- 上記期間中に生まれ、町内小中学校に在籍していたが、転校、進学などで本人、保護者ともに町内に在住していない方で、本人もしくは保護者からの出席の申し出がある方。

※③にあてはまり、まだ出席の御連絡をいたしていない方は、下記お問い合わせ先にご連絡ください。

お問い合わせ先:教育委員会 社会教育係 電話:5-1117 告知端末機:5-8817 幌延町生涯学習センター 電話・告知端末機:5-1321

12月に開催予定のイベント情報のお知らせ

＼クリスマスはトナカイ牧場で楽しもう♪／ トナカイホワイトフェスタ 2025



日時：12月20日(土) 11時～15時
場所：ほろのべトナカイ観光牧場
内容：

- トナカイそり運行
- スノーモービル
- ホットミルク、乳製品の無料配布
- キッチンカー出店予定

トナカイさんのお仕事紹介

トナカイ観光牧場で暮らすトナカイさん達は、12月になると牧場や町内外で催されるクリスマス会やイベントに呼ばれるので大忙しとなります。

雄武町、ニセコ町に出張予定です！

クリスマスツリー展示のご案内

今年も地元の山林から産出される間伐材を活用したクリスマスツリーを、こども園の園児の皆さんに飾り付けてくれます。

12月8日(月)から12月25日(木)まで役場庁舎1Fロビーに展示しますので、ぜひ、幌延町産のクリスマスツリーを見に来てください。



お問い合わせ先:産業建設課 商工林政係 電話:5-1115 告知端末機:5-8815

幌延深地層研究センターについて

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（JAEA）幌延深地層研究センターは、原子力利用を Sustainable (持続可能)、Ubiquitous (多様化) なものとするために、高レベル放射性廃棄物の地層処分技術に関する研究開発を行っています。

1. 地下施設整備の状況【図 現在：掘削完了、仕上・設備工事中※令和7年10月31日現在】

令和7年度は、深度500mまでの立坑・深度500m水平坑道の掘削を完了しました。

【立坑掘削深度】換気立坑500m（掘削完了：令和7年1月22日）

東立坑500m（掘削完了：令和6年9月5日）

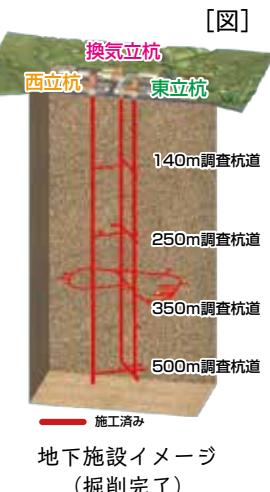
西立坑510m（掘削完了：令和7年5月24日）

【水平坑道掘削長】深度140m調査坑道186.1m、深度250m調査坑道190.6m

深度350mの調査坑道823.1m

深度500mの調査坑道208.1m

（掘削完了：令和7年9月4日）



2. 研究課題

令和7年度は、地下施設にて第4期中長期計画に掲げた次の3つの課題の達成に向けた調査研究を進めています。

(1) 実際の地質環境における人工バリアの適用性確認

(2) 処分概念オプションの実証

(3) 地殻変動に対する堆積岩の緩衝能力の検証

3. 施設見学

ゆめ地創館

【開館時間】午前9時～午後4時

【定休日】毎週月曜日（月曜日が祝日または振替休日の場合は翌水曜日）、年末年始（12/29～1/3）

【来館者数】5,907名（令和7年4月～10月末）

地下施設見学会

【見学者数】566人（令和7年4月～10月末）

令和7年4月～10月は掘削作業を行っていたため第2、4日曜日に開催しておりましたが、11月以降は掘削工事完了に伴い毎週火・木曜日に地下施設見学会を開催しております。

地下を体験できる貴重な機会となっていますので、ぜひご参加ください。

地上施設見学会

令和7年度は火・水・木曜日に実施しています。

バーチャル地下施設見学などを体験できます。

4. ホームページ

幌延深地層研究センターのホームページでは、地下施設や調査研究の状況を適宜掲載しています。

是非ご覧ください。

◇ホームページURL：<https://www.jaea.go.jp/04/horonobe/index.html>



5. 幌延深地層研究センターによる幌延町への経済効果

幌延深地層研究センターが平成13年に開所してから毎年、地元への経済効果についてお知らせしています。令和6年度の実績は以下のとおりです。

職員および家族の人数	機構発注		J V・共同研究機関発注 工事請負・業務委託・ 物品購入・借上・その他
	工事請負・業務委託・ 物品購入・借上・その他	社宅・寮賃貸借契約	
職 員 51名 家 族 33名	発注額 79百万円	発注額 57百万円	発注額 229百万円
計 84名	発注額合計 365百万円		

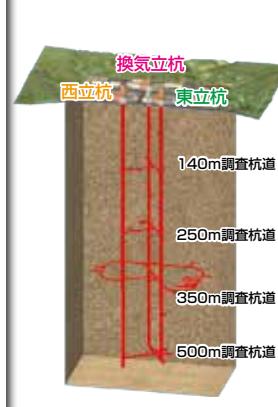
※ このほか、同センターの地元雇用、従業員などの町内消費、町税収入、電源立地地域対策交付金などがあります。

6. 幌延深地層研究計画に関する協定および条例について

北海道、幌延町、原子力機構の三者で締結した「幌延町における深地層の研究に関する協定書（三者協定）」と幌延町議会の議決を経て施行された「深地層の研究の推進に関する条例（町条例）」を遵守して研究を進めています。

幌延深地層研究センター地下施設20年の歴史

幌延深地層研究センター職員の紹介



地下施設イメージ
(掘削完了)

<センター職員を紹介します!>

●所属：総務・共生課

●氏名：児玉 樹里（こだま じゅり）

●幌延歴：1年目

●業務内容：研究内容や成果をわかりやすく外部へ発信する広報・渉外

●仕事の苦労、喜び：社会人1年目なので、日々勉強です。イベント参加を通じて顔を覚えてもらい、他の場所でも声をかけていただくとセンター広報の一助となっていると感じます。



●幌延の印象：4月の雪に驚きました。花が好きなので、見たことのない花が咲く北海道での暮らしはとても楽しいです。

●所属：保安・建設課

●氏名：丸田 健人（まるた けんと）

●幌延歴：2年目

●業務内容：地下坑道の工事管理、研究活動に伴う環境整備、施設運転保守業務

●仕事の苦労、喜び：掘削工事では今まで使ったことのないトンネル工事用語が飛び交い、慣れるまで大変でした。工事管理の仕事をしているので、事故無く工事が竣工することが喜びです。

●幌延の印象：4月でも雪が残っておりとても驚きました。今は自然が豊かでとてもすこしやさしい町だなと感じています。



センター QRコード

問い合わせ先: 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
幌延深地層研究センター: 電話・告知端末機: 5-2022
ゆめ地創館: 電話・告知端末機: 5-2772



ゆめ地創館 QRコード

国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 幌延深地層研究センター
「地下の研究現場から」第61回



「モグ太」です。

今回は、掘削開始から20年を迎えた地下施設の歴史を紹介させていただきます。

幌延深地層研究センターが地下施設の掘削を始めてから今年で20年を迎え、今年9月には深度500mの坑道掘削も完了しました。現在は坑道内の整備を進めています。

今回は地下施設の歴史を写真で振り返ります。

●地下施設の歴史

- ・2005.11 地下施設建設工事着手、掘削開始（写真①）
- ・2006.4 掘削土（ズリ）置場整備工事開始（写真②）
- ・2009.5 深度140m調査坑道貫通
- ・2010.6 深度250m調査坑道貫通
- ・2013.10 深度350m調査坑道貫通（写真③）
- ・2014.8 人工バリア性能確認試験 模擬オーバーパック定置（写真④）
- ・2023.9 深度500mに向け掘削開始（写真⑤）
- ・2025.9 深度500m調査坑道の掘削完了（写真⑥⑦）



①最初の一掘り



②トナカイ観光牧場さんの向かい



③深度350m調査坑道貫通



ほろのべ

北緯45度のまち

第140号

- 発行 北海道幌延町議会
- 編集 議会報編集委員会
- 電話 01632-5-1111
- FAX 01632-5-2971

主な内容

一般質問（第5回定例会）	6～8
北海道町村議會議長会議会広報研修会	9
西天北五町衛生施設組合議会臨時議会	9
第5回まちづくり常任委員会	9～10
第5回定例会	10
令和6年度決算審査特別委員会	11～12
第6回臨時会	12
議会のうごき	12
トナカイ観光牧場視察	13
原子力機構報告会	13
編集後記	13



4氏が質問

一般質問 第5回定例会（9月16日）

地域の課題をとらえて

■ 植村 敦
 ■ 深澤 幸志
 ■ 佐藤 忠隆
 ■ 無量 谷



上幌延地区で捕獲されたヒグマ

町長 令和7年9月に創設された「緊急銃猟制度」は、危険鳥獣が人々の生活圏に侵入し生命や身体に危害を及ぼす恐れがある場合、市町村長の判断で熟練した獵銃保有者が緊急対応できる制度。北海道からの支援や助言も受けられ、住民の安全確保が最優先。本町でもヒグマの出没が確認されており、備えが急務となっている。

町長 緊急銃猟制度の円滑な運用を図る必要があり、令和6年度から狩猟免許取得に係る経費の一部支援をしている。また、研修や実地訓練に要する経費など、

質問 緊急銃猟を定めた改正について、正鳥獣保護管理法の内容を伺いたい。

町長 令和7年9月に創設された「緊急銃猟制度」は、危険鳥獣が人々の生活圏に侵入し生命や身体に危害を及ぼす恐れがある場合、市町村長の判断で熟練した獵銃保有者が緊急対応できる制度。北海道からの支援や助言も受けられ、住民の安全確保が最優先。本町でもヒグマの出没が確認されており、備えが急務となっている。



・鳥獣対策保護管理法改正について
 ・生活環境の向上対策について

○鳥獣対策保護管理法
 改正について

質問 品延町獣友会と関係機関を含めた研修や訓練が不可欠と考えるが。

町長 緊急銃猟の安全で効果的な実施に必要不可欠。地域の実情に即した効果的な研修や実地訓練などを関係各所と取り組む。

質問 緊急銃猟で出動要請したハンターに対する身分保障が明確でないが、どう考えているのか。

町長 現行制度では出動要請したハンターに対する法的責任や身分保障が明記されていない。これらの課題を補完する制度を整備する必要がある。

質問 獣銃保有資格者の育成支援対策を伺いたい。

町長 緊急銃猟制度の円滑な運用を図る必要があり、令和6年度から狩猟免許取得に係る経費の一部支援をしている。また、研修や実地訓練に要する経費など、

見舞金支給を検討中。制度整備など早急に対応したい。
質問 今回の水害を教訓としてボックスのあり方を改善すべきでは。
町長 大雨でも今回の状況にならない対策を練る。

質問 普段、幌延1号線上に散水車をとめて取水している。改修の際に取水場所も考慮しては。

角山産業建設課長 改修の際に考慮する。改修中は取水を止める。

質問 どれだけの草地が冠水したのか。

町長 一千百1.9ha。

質問 白扇橋下の方にバイパス工事ができれば、オンネベツ川の水がスマーズに抜けると思う。

町長 参考とする。

質問 被災者へのお見舞いをお願いしたい。

町長 早急に条例の整備をしてお見舞いをしたい。



議会広報研修会の様子

（8月19日 札幌市開催）
北海道町村議会議長会議会広報研修会
 每年開催される全道議会
 広報研修会がポールスター
 札幌で開催され、今回は幌延町議会広報委員全員が参加した。

講師の議会広報サポーター芳野政明氏による「議会の『見える化』&住民との『信頼築く』議会広報の基本と編集」と題して講話された。

（8月28日）
西天北五町衛生施設組合議会臨時議会
 第3回西天北五町衛生施設組合議会が招集され、高橋秀之議員と深澤議員が出席。
 令和6年度一般会計歳入歳出5億8千5百47万2千155円、差引額1千8百54万3千367円の決算報告があり、全会一致で認定された。

令和7年度一般会計補正予算是、前年度破損した下水道汚泥を処理するスクリューコンベアの修繕料として1千3百54万3千円増額。議案1号から議案第5号を審議し、可決された。



（2）**産業建設課所管**
①上幌延開進地区及び問寒別地区農業用水道の簡易水道移行計画について
 令和8年度からの供用開始に向け、幌延町簡易水道事業給水条例の一部改正が必要となり、新たに農業用

（1）**総務企画課所管**
②幌延深地層研究計画について
 今年度3回開催された「幌延深地層研究の確認会議」の結果について報告があり、幌延町深地層研究計画が三者協定にのっとって進められていることを確認したとの報告を受けた。

（3）**幌延町多世代交流施設整備事業の進捗状況について**
 公募型プロポーザルで業者選考が行われた。今後、創生会議を設置し、町民の意見を聞く場を設け、令和8年1月の基本計画樹立を目指し、業務を進めていくとの説明があった。

（4）トイレは24時間開放に対応してないように見える。
 答案を基に町民からの意見を取り入れて進めて行く。

令和6年度 決算総額 77億4,365万円

一般会計 59億8,350万4千円

無量谷議員を決算特別委員長に選任し、審査の結果、原案通り認定されました。
一般会計、特別会計の決算額については、10月号の「ほろのべの窓」でお知らせしておりますので、質疑応答について掲載します。



町有バス

令和6年度決算審査特別委員会（抜粋）

- 〈総務費〉**
- 深澤委員** 地域コミュニティ形成事業の謝礼の内訳は。
- 山下地域対策担当課長** 問 寒別地区の地域活動の拠点を改修するためのデザインや設計の謝礼。
- 深澤委員** 公用車修繕料の内訳は。
- 原田総務係長** 町有バスの車検と公用車のタイヤ交換、ブレーキ修繕など。
- 深澤委員** 職員が公用車を運転する際の安全管理は。
- 野々村町長** 交通安全に対する訓練などの指示や乗車前に飲酒運転検査を実施。
- 深澤委員** 交通違反の処置
- 高橋秀之委員** 現在バイオマスは中止しているが地域振興管理費の負担金は払わないとならないのか。
- 樋総務企画課長補佐** バイオマス産業都市構想の正会員として支出が必要。
- 〈民生費〉**
- 深澤委員** 婚活支援事業の対象世帯は。
- 清水社会福祉係長** 婚活支援事業は2回実施。生活応援事業は高齢者91世帯、障がい者4世帯、母子1世帯が支給。
- 〈衛生費〉**
- 深澤委員** 旧サロベツ清掃組合の管理費、手数料を支出している理由は。
- 伊藤住民生活課長** 施設の草
- 岩川副町長** 職員の懲戒处分に関する規定により処分。
- 高橋秀之委員** 自治管理費の修繕費の内訳は。
- 山下地域対策担当課長** 問 寒別町民会館玄関の段差対応や、横にスロープを設置。ほか、各集会施設の内部修繕などを実施。
- 高橋秀之委員** 現在バイオマスは中止しているが地域振興管理費の負担金は払わないとならないのか。
- 樋総務企画課長補佐** バイオマス産業都市構想の正会員として支出が必要。
- 〈教育費〉**
- 齋賀委員** 特別支援教育推進事業は何人分の決算か。
- 樋総務学校係長** 島原小学校勤務の支援員4名分。
- 齋賀委員** 島原小学校の遊具新設は小学校総務費に入っているのか。
- 樋総務学校係長** 小学校総務費に含まれる。滑り台とブランコを新設した。
- 深澤委員** 教育振興費の負担金、補助金及び交付金で不用額214万円の要因は。
- 樋総務学校係長** 児童生徒学力向上支援事業の補助金予算が主な要因。
- 佐藤委員** 週に3回、1日4時間程度の勤務内容で子供たちの心のサポートを実施しているが、支援員は納得して勤務しているのか。
- 佐藤委員** 固定資産税の内訳は。
- 喜多税務住民係長** 令和5年中に追加した固定資産の土地家屋償却資産が増加。
- 高橋秀明委員** 電源立地交
- 岩川副町長** 職員の懲戒処分に関する規定により処分。
- 高橋秀之委員** 自治管理費の修繕費の内訳は。
- 山下地域対策担当課長** 問 寒別町民会館玄関の段差対応や、横にスロープを設置。ほか、各集会施設の内部修繕などを実施。
- 高橋秀之委員** 現在バイオマスは中止しているが地域振興管理費の負担金は払わないとならないのか。
- 樋総務企画課長補佐** バイオマス産業都市構想の正会員として支出が必要。
- 〈土木費〉**
- 深澤委員** 住宅費で不用額174万円の理由は。
- 角山産業建設課長** 年度末の突発的な修繕が発生した場合に備えていたため。
- 〈教育費〉**
- 深澤委員** 特別支援教育推進事業は何人分の決算か。
- 樋総務学校係長** 島原小学校勤務の支援員4名分。
- 齋賀委員** 島原小学校の遊具新設は小学校総務費に入っているのか。
- 樋総務学校係長** 小学校総務費に含まれる。滑り台とブランコを新設した。
- 深澤委員** 教育振興費の負担金、補助金及び交付金で不用額214万円の要因は。
- 樋総務学校係長** 児童生徒学力向上支援事業の補助金予算が主な要因。
- 佐藤委員** 週に3回、1日4時間程度の勤務内容で子供たちの心のサポートを実施しているが、支援員は納得して勤務しているのか。
- 佐藤委員** 固定資産税の内訳は。
- 喜多税務住民係長** 令和5年中に追加した固定資産の土地家屋償却資産が増加。
- 高橋秀明委員** 電源立地交

権総務企画課長補佐 国か

らの交付金は診療所、保健センター、こども園、へき地保育所の人事費。道から交付金は消防幌延支署の人事費。

高橋秀明委員

深地層研究

センターができて20年経過した。その間50億を超すお金があると聞くが。

岩川副町長

人件費に充当

して浮いた額の半分程度を『ふるさと創生基金』や『公共施設等整備基金』などに積み立てている。今後、学校建設、多世代交流施設、下水道や道路など、インフラ整備への利用を考えてい

令和6年度決算（総括）



こざくら荘

齋賀委員 社会教育費の地域おこし協力隊募集結果は。

田村教育委次長補佐

スキル

場の人員確保で募集を予定していたが、職員体制が変わらないので見送った。

齋賀委員

決算説明資料に

公聴活動の充実に努めたあるが、情報ボックスも福祉の手帳も更新されていな

い。

権総務企画課長補佐 情報ボ

ツクスは作らなければならぬが、少し時間が欲しい。

清水保健福祉係長 福祉の手帳は各課から情報収集して

更新作業を進めたい。

高橋秀之委員 こざくら荘支援事業補助金の増額要因は。

岩川副町長 人件費に充当

して浮いた額の半分程度を『ふるさと創生基金』や『公共施設等整備基金』などに積み立てている。今後、学校建設、多世代交流施設、下水道や道路など、インフラ整備への利用を考えてい

たい。

佐藤委員 生活応援事業の支援者人数は。

清水保健福祉係長 予算は150世帯で、実際の申請は96世帯。

佐藤委員 生活応援事業の支援者人数は。

用され、職員の不満が生じないよう配慮されているのか。

村上国保診療所事務長 看護師4名が欠員しており、現在は派遣看護師で対応している。派遣看護師を含めると、定員数は確保できており、夜勤を含めた通常どおりのシフトを組めている状況。ただし派遣契約終了後に次の派遣が確保できない場合、在職職員に負担が生じる可能性がある。その際はできるだけ早期に派遣先の確保に努め、勤務体制の安定を図りたい。

齋賀委員 現在病床数は19床あるが、看護師や医師の人材が不足する中、現在の病床を維持しないとならないのか。

国からは病床削減に対し補助金などもあるので、再検討すべき時期ではないか。

野々村町長 病床数は議会や町民と議論を重ねて設定した経緯がある。今後、救急患者の受け入れなども考慮し、バランスの取れた形で運営体制を再構築したい。

診療所長の意見や住民の声も聞きながら、近いうちに議論を進めたいと考える。

議案第1号 令和7年度幌延町一般会計補正予算（第3号）

月10日（金）に開会され、議案1件を原案どおり可決し、同日に閉会した。

千円の増額補正。

齊賀委員 工期はいつまでまで見ているが、なるべく早く完了できるようにした

植村委員 大雨による道路の災害箇所は何か所か。

角山産業建設課長 3月末まで見ているが、なるべく早く完了できるようにした

植村委員 大雨による道路の災害箇所は何か所か。

角山産業建設課長 道路7か所、取付け道路2か所。

植村委員 除雪に支障は出ないのか。

角山産業建設課長 除雪に支障が出ないスケジュールを組みたい。

植村委員 激甚災害の指定はいつ頃か。

角山産業建設課長 激甚災害の指定時期は未定。



8月17日 幌延駅前冠水

議会の動き

- 9月2日▶第5回まちづくり常任委員会を開催し、委員長ほか7委員が出席
- 9月2日▶第1回情報推進常任委員会を開催し、委員長ほか7委員が出席
- 9月16日～17日▶第5回幌延町議会定例会が開催され議員全員出席
- 9月24日▶幌延中学校で出前授業を実施し、深澤委員長、佐藤副委員長が出席
- 10月10日▶第6回幌延町議会臨時会が開催され議員全員出席
- 10月10日▶幌延中学校で出前授業を実施し、全議員出席
- 10月21日～23日▶原子力機構報告会が東京都で開催され、議員4名が出席

9月定例会で佐藤議員からトナカイ観光牧場トイレ開放について一般質問があり、議員全員で視察を行った。

9月定例会で佐藤議員からトナカイ観光牧場トイレ開放について一般質問があり、議員全員で視察を行った。

トナカイ観光牧場
令和7年10月10日



トナカイ観光牧場を視察



原子力機構報告会にて成果展示パネルブースを見学

議会を傍聴しませんか！

議会は町の予算や身近な問題について話し合う大切な会議の場です。
皆さんの選んだ議員の活動や町政の方針などをぜひ直接ご覧ください。
12月定例会は12月10日に開会します。

小口正範理事長の基調報告で始まり、四つの個別報告がありました。今回は映像や模型を用いて分かりやすく紹介、報告された。地元幌延研究センターからも栗林千佳さんが研究センター500メートルの研究所と題し、地下施設を紹介した。これは参加者から好評で、

受けた。その後、トナカイと花壇を視察し、最後に試作品の幌延産ブドウを使用した羊羹（ようかん）を試食したが、ブドウの風味が感じられ、なかなかの評判だった。今後の特産品として期待される。

10月22日に、東京で原子力による新たな価値の創造に向けて、日本原子力研究開発機構が目指す未来が報告された。

現地の中継では観光牧場のトナカイとのふれあいも紹介され、大きな歓声があり、トナカイ、幌延、研究所と改めて認知された。この報告後、幌延町の物産販売所ではトナカイ肉缶詰が品切れとなるなど盛況であった。

まず地下で作業するヘルメットと作業服での発表、そして現地幌延との生中継もありと、会場から笑いもあら和やかな雰囲気であつた。

第20回原子力機構報告会並びに原子力機構設立20年セレブションに参加
齋賀 弘幸

編集後記

暦の上では12月。早いもので、令和7年がもう過ぎようとしています。

今年の夏は異常気象により全国各地で記録的な猛暑日が続きました。また、線状降水帯が発生し、大雨などの水害が多発しました。

我が町でも8月17日、20日、26日に大雨による浸水や牧草地、道路の冠水被害がありました。被害に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。

さて、これから冬将軍がやってきて北海道の長い冬が始まります。雪害対策は万全でよろしくお願いいたします。

議会報発行編集委員
委員長 深澤博幸
副委員長 佐藤忠志
委員 高橋秀明
委員 無量谷隆

12月は“町税等の徴収強化月間”です！

町では、12月を「町税等徴収強化月間」と定め、町税（道町民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税）および使用料（介護保険料、後期高齢者医療保険料、保育料、町営住宅料、水道料、下水道料、医療費）などの徴収強化に取り組みます。

【徴収強化の取り組み】

●納付相談

町税や使用料などを納期内に納めることができない方の相談を随時受け付けていますので、ご相談ください。

●催告と訪問徴収

納期を過ぎても納付していない方には、文書、電話による催告、自宅や勤務先へ訪問します。

●滞納処分などの強化

町税や使用料などの滞納者で、完納に向けた納付意思が認められない方、納付誓約を守らない方などに対し、勤務先への給与調査、官公署や金融機関への財産調査などを実施し、差し押さえなどの滞納処分を行います。

【納付書をご確認ください】

お手元の納付書などをご確認いただき、まだ納付していない町税や使用料などがありましたら、お早めに納付ください。

なお、納付書が見当たらない場合は、役場までお越しいただくか、電話でお問い合わせください。

【便利で確実な口座振替をご利用ください】

口座振替は、預金口座から町税や使用料などが各納定期限に合わせて自動的に引落とされますので、日中お忙しい方や不在がちな方に大変便利です。

口座振替を希望される方は、預金通帳と通帳使用印をご持参のうえ、町内の金融機関でお申し込みください。

納付に関する相談は随時受け付けておりますので、お早めにご相談ください。

お問い合わせ先

		電話	告知端末機
・町税、後期高齢者医療保険料	住民生活課	5-1112	5-8812
・介護保険料	保健福祉課	5-1113	5-8813
・町営住宅料、水道料、下水道料	産業建設課	5-1116	5-8816
・保育料	認定こども園	5-1254	5-1254
・医療費	幌延町国民健康保険診療所	5-1221	5-1221

固定資産税の家屋に係る手続きなどについて

固定資産税は、毎年1月1日現在の状況に基づいて4月から始まる年度分について課税されるため、家屋の関係で変更があった場合は、課税の基礎となる評価額算定などのため、届出を役場にする必要があります。

1. 固定資産税の家屋に係る主な手続きについて

①家屋を取り壊した場合

「家屋滅失届」を住民生活課に提出してください。(後日、担当職員が現地確認を行います。)

②家屋の名義を変更した場合

「家屋名義変更届」を住民生活課に提出してください。

③家屋を新築・増築した場合

新たに固定資産税が課税されます。課税の基礎となる評価額を算出するため、担当職員が伺いますので、完成後お早目にご連絡ください。

※①、②について登記家屋の場合、滅失登記、所有権移転登記をすることで、家屋滅失届、家屋名義変更届の提出が不要となります。

2. 固定資産の現況確認の実施について

地方税法の規定により、毎年10月から12月にかけて現況確認を行っています。

3. 留意事項

- ・1月2日以降に取り壊した家屋については、そのまま課税されますが、翌年度から課税されません。一方、1月2日以降に新築された場合には、翌年度まで課税されません。
- ・住宅を取り壊した場合は、住宅用地の特例が適用されなくなるため、土地に係る固定資産税が高くなる場合があります。

不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先:住民生活課 税務住民係 電話: 5-1112 告知端末機: 5-8812

インフォメーション

12~3月の運転免許更新時講習のお知らせ

開催月日	開催場所	初回更新者講習(2時間)	優良運転者講習(30分)	一般運転者講習(1時間)	違反運転者講習(2時間)
12月2日(火)	天塩町社会福祉会館		13:00~		
12月6日(土)	豊富町定住支援センター「ふらっときた」		13:00~	14:00~	15:30~
12月13日(土)	遠別町生涯学習センター「マナピィ21」		13:00~		
1月13日(火)	天塩町社会福祉会館	10:00~	13:00~	13:45~	15:00~
1月14日(水)	幌延町消防署二階		18:30~		
2月3日(火)	天塩町社会福祉会館		13:00~		
2月7日(土)	豊富町定住支援センター「ふらっときた」		13:00~	14:00~	15:30~
2月14日(土)	遠別町生涯学習センター「マナピィ21」		13:00~		
3月3日(火)	天塩町社会福祉会館	10:00~	13:00~	13:45~	15:00~

年末年始の公共機関等休業について(12/30(火)~1/6(火))

機関・施設名	12/30 (火)	12/31 (水)	1/1 (木)	1/2 (金)	1/3 (土)	1/4 (日)	1/5 (月)	1/6 (火)
役場 問寒別出張所 認定こども園 問寒別へき地保育所 農村環境改善センター(保健センター) 国民健康保険診療所※1 患者輸送車両 幌延町移住情報PR支援センター「ホロカル」 幌延町産業・地域振興センター「ホロカル臨時店舗」 問寒別地域交通車両		休	休	休	休	休	休	
町立歯科診療所※2	休	休	休	休	休	休		
スクールバス(幌延地区・問寒別地区) 金田心象書道美術館	休	休	休	休	休	休	休	
幌延町生涯学習センター 問寒別生涯学習センター 総合体育館	休	休	休	休	休	休	休	休
老人福祉センター 公衆浴場		休	休	休				
東ヶ丘スキー場		休	休	休	休			
ごみ・し尿収集業務		休	休	休	休	休		

※1 休診日でも救急患者の受け入れをします。

※2 12月26日(金)午後から休業します。

「令和7年度全国学力・学習状況調査北海道版計画報告書」について

文部科学省が全国の小学6年生および中学3年生を対象として実施しました「令和7年度全国学力・学習状況調査」の本町の結果について、町のホームページで公表しています。

<https://www.town.horonobe.hokkaido.jp/www4/section/edu/le009f000001wd0a.html>

パソコン等で閲覧できない場合は、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先:教育委員会 総務学校係 電話:5-1117 告知端末機:5-8817



10月25日(土)
11月8日(土)

問寒別へき地保育所生活発表会 認定こども園生活発表会

令和7年10月25日(土)に問寒別へき地保育所で、11月8日(土)に認定こども園で生活発表会が開催されました。

軽やかなダンスや、立派に歌う姿に、子どもの成長の早さを実感したのではないでしょうか。



▶問寒別へき地保育所 ゆうぎ 『ブルブルブルドッグ』



▶認定こども園 はな組 ゆうぎ 『ジャングルぐるぐる』

10月25日(土)
10月26日(日)

第50回問寒別地区町民文化祭(展示部門)

令和7年10月25日(土)と10月26日(日)に、問寒別生涯学習センターで第50回問寒別地区町民文化祭が開催されました。

各サークルの作品や活動写真などの展示以外にも、体験コーナーや試食コーナーもあり、来場者を飽きさせませんでした。



▶手芸体験



▶展示の様子

10月26日(日)

第21回町民フットサル大会

令和7年10月26日(日)
に、総合体育館で第21回
町民フットサル大会が開催
されました。

参加者の華麗な足さば
きや鋭いシュートは、観客
を賑わせていました。



▶激しい球際の様子



11月7日(金)～
11月15日(土)～

少年少女文化祭

令和7年11月7日(金)か
ら生涯学習センターで、11
月15日(土)から問寒別小
中学校第2体育館でそれ
ぞれ、少年少女文化祭が
開催されました。

習字や工作物などが展
示され、大人も息を飲む力
作が多数あり、見ごたえの
ある作品ばかりでした。



▶幌延地区



▶問寒別地区



あなたの年金に簡単便利な「ねんきんネット」をご活用ください

スマートフォンやパソコンから、ご自身の年金情報を手軽に確認できる「ねんきんネット」というサービスがあります。

～「ねんきんネット」ではこんなことができます～

(ねんきんネットはこちから→https://www.nenkin.go.jp/n_net)



ご自身の年金記録の確認

- ①月別の年金記録 月別にどの年金制度に加入していたかを一目で確認
- ②国民年金の加入記録 国民年金の加入月数、各月の納付状況、免除制度 など
- ③厚生年金保険の加入記録 厚生年金の加入月数、標準報酬月額・標準賞与額 など

将来の年金見込額の試算

- ①かんたん試算 現在の加入条件が60歳まで継続したと仮定した場合の年金見込額を自動表示
- ②詳細な条件で試算 今後の働き方や、年金の受給開始年齢等の条件を自分で設定して試算

「ねんきん定期便」や各種通知書の確認

- 電子版「ねんきん定期便」 ●公的年金等の源泉徴収票
- 年金振込通知書 ●年金支払通知書
- 年金決定通知書・支給額変更通知書
- 社会保険料（国民年金保険料）控除証明書



＜環境にもやさしい電子版「ねんきん定期便」をご利用ください＞

紙の「ねんきん定期便」より1か月程度早く確認でき、環境にもやさしいペーパーレス化推進につながります。

ほかにもさまざまな便利な機能があります！

- ◆日本年金機構に提出する一部の届書を簡単に作成・印刷できます。
- ◆持ち主不明の年金記録の検索ができます。

～「マイナポータル」と「ねんきんネット」を連携してさらに便利に！～

(マイナポータルはこちから→<https://myna.go.jp>)



- 扶養親族等申告書の提出がスマートフォンなどでできるようになりました！
- 電子送付の希望登録で確定申告に必要な控除証明書などが電子データで受け取れます！

※希望登録の方法は広報誌11月号のねんきん通信に掲載しています。

- その他オンラインができるお手続き
 - ・国民年金第1号被保険者加入の届出（退職後の厚生年金からの変更等）
 - ・国民年金保険料の免除・納付猶予の申請
 - ・国民年金保険料の学生納付特例



お問い合わせ先：稚内年金事務所 電話：0162-33-7011

：住民生活課 税務住民係 電話：5-1112 告知端末機：5-8812

12月

町民くらしのカレンダー

期日		行事	時間	場所
1	月	すきっぷくらぶ	10:00～11:00	子育て支援センター
2	火			
3	水	まちいちカフェ 心療内科・精神科	9:45～	保健センター 国保診療所
4	木	はつらつ教室	9:30～	保健センター
5	金	わくわくひろば 問寒別出張診療	10:30～11:30	子育て支援センター 問寒別国保診療所
6	土			
7	日	町内会対抗バレーボール大会	9:30～	総合体育館
8	月	出張ひろば	10:30～11:30	問寒別へき地保育所
9	火			
10	水			
11	木			
12	金	すまいるママ	11:00～	保健センター
13	土			
14	日			
15	月	なかよし保育	10:00～11:00	子育て支援センター
16	火	おてがるクッキング	10:30～	保健センター

期日	行事	時間	場所
17 水	心療内科・精神科		国保診療所
18 木	はつらつ教室 すくすく健診	9:30 13:00～	保健センター 保健センター
19 金	まちいちカフェ わくわくひろば	9:45～ 10:30～11:30	保健センター 子育て支援センター
20 土	トナカイホワイトフェスタ	11:00～15:00	トナカイ観光牧場
21 日	東ヶ丘スキー場オープン (予定)		
22 月	すきっぷくらぶ	10:00～11:00	子育て支援センター
23 火			
24 水	親子サロン	10:30～11:30	子育て支援センター
25 木	各小中学校終業式 (12/26～1/19冬休み)		
26 金	図書企画展(2/1まで)		幌延町生涯学習センター
27 土			
28 日			
29 月			
30 火	御用納め		
31 水			

※ 子育て支援の事業については告知端末機でご案内します。隨時ご確認ください。



■お悔み申し上げます
藤門 一三さん(93歳)字開進
宮田 紀子さん(84歳)宮園町
生出 美子さん(71歳)字幌延

森田	久理栖（父聖也）元	町
石川	璃空（父泰樹）東	町
石川	莉瑚（父泰樹）東	町
大堀	進（父竜弥）一条北	町

戸籍の窓

宮田 悇さん(妻)宮園町
水澤 富喜子さん(夫)字幌延

◇幌延町社会福祉協議会へ
（新規）

ご寄付ありがとうございます
11月

地域おこし協力隊

通信

VOL.119

集落支援担当 小林典之隊員



皆さん、こんにちは。地域おこし協力隊の小林です。11月3日に開催された「といかん・ふるさと同窓会 in 東京」に参加させていただきました。

前半の同窓会には41名の方々がご参加ください、うち半数がといかん出身または居住経験者、残り半数が「といかんラブ」の皆さんでした。出身者や居住経験者の方々は旧交を温めたり、まさに同窓会のような雰囲気で世代を超えた交流が広がり、大変盛況でした。会の間は「ミナといかん」事務所とオンラインで中継を行い、現在のといかんについての質問ややり取りもあり、終始ほのぼのとした温かい雰囲気に包まれていました。特に印象的だったのは、「といかんラブ」の皆さまの多さと、その深い愛情です。

といかんを心から応援してくださる方々との交流は、私自身にとっても非常に楽しく、心温まるひとときとなりました。

後半の懇親会には、私と役場関係者を含めて24名が参加され、出身・居住経験者が6名、「といかんラブ」の方が16名と、こちらも多くの方々にご参加いただきました。懇親会では、出身者とラブ枠の皆さまとの交流がさらに盛り上がりを見せ、笑顔の絶えない時間となりました。

この「といかん・ふるさと同窓会 in 東京」の趣旨は、関係人口を増やし、都会と田舎の相互交流を通じて、といかんを元気にしていくことです。

今回いただいた貴重なご意見を参考に、今後も第2回、第3回と継続して開催していく方と考えております。また、東京以外でも問答別ゆかりの方が多い地域での開催も検討していきたいと思います。その際は皆さんも現地とのオンライン中継に是非参加していただけると嬉しいです。



▲同窓会の様子



▲懇親会の様子

この広報誌が皆さんのお手元に届く頃には、今年も残すところ1ヶ月を切っているぐらいでしょうか。ちょっと早いですが、皆さん良いお年をお迎えください。

今月号も最後までお読みいただき、ありがとうございました。先月号の裏窓で身体に気を付けてくださいと言いながら風邪を引いた菅原です。年々風邪の治りが遅くなっているような気がします。先月号より担当しておりますが、広報誌の記事で使用する写真の選定に苦労しています。撮影者である私がカメラに慣れということもあり、なかなか「これだ!」という写真が撮れず、記事・写真ともに広報誌製作の難しさを実感しております。

ほろのべの裏窓

十月定例俳句会作品 幌延ほおづき俳句会

分かれゆく雲の行方や秋の峰

秋嶺や土産に拾う栂の葉

頂を湖の底まで秋の峰

黄に染めて秋冷ややかに山降りぬ

秋嶺に抱かれ過ぎし学の日々

熊谷 陽一

小川遼太郎

熊谷千恵子

田中 順子

富樫とも子



人口

男 1,057 (2)
女 954 (-1)
合計 2,011 (1)

令和7年10月末日現在 ※()内は前月比

世帯数

1,179 世帯(2)

広報へのご意見、ご要望をお寄せください

総務企画課 企画振興係

電話 5-1114 / 告知端末機 5-8814



広報ほろのべの窓 12月号

令和7年12月
発行／幌延町

■企画・編集／総務企画課 企画振興係 ■印刷／株式会社須田製版
■幌延町ホームページアドレス／<https://www.town.horonobe.lg.jp>

UD FONT この広報誌は、読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを採用しています。

●この広報誌は、資源保護のため再生紙を利用しています。